

2018年11月19日

新東工業株式会社

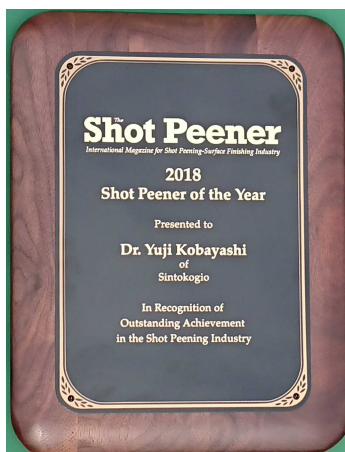
PRESS RELEASE

2018 Shot Peener of the Year 受賞

2018年10月6日、米国において、世界的なショットピーニングに関する専門誌「Shot Peener」を発行するEI(Electronics Inc.)社より、弊社のサーフェステックカンパニー開発グループ開発チームの小林祐次(工学博士)が『2018 Shot Peener of the Year』を受賞しました。

同賞は1992年以降、ショットピーニングの進歩に大きく貢献した個人を毎年選出して表彰しており、日本人としては1995年:飯田喜介先生(明治大学)、2004年:当舎勝次先生(明治大学、現新東工業技術顧問)に続き3人目で、国際ショットピーニング委員、日本ショットピーニング技術協会理事等の業界への貢献と米国におけるショットピーニングに関する特許取得12件などを評価いただいたことによる受賞です。

日本の産業人としては初受賞となる快挙で、弊社としても今回の受賞を契機に、ショットピーニング業界への積極的な情報発信を行い、国内外を問わず業界の更なる発展へ寄与していきます。



EI社 Jack 社長(右)と受賞時の記念撮影

弊社の表面改質技術(ショットピーニング)に関する情報はこちらから

<http://www.sinto.co.jp/product/surface/technology/peening/index.html>

リリースに関するお問い合わせ先

新東工業株式会社

コーポレート部(広報担当)

名古屋市中村区名駅 3-28-12

webmaster@sinto.co.jp

Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279